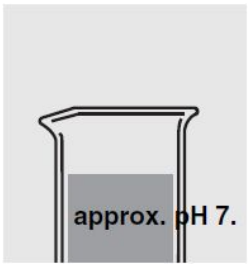
アンモニア性窒素 vario HR

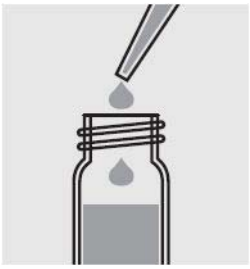
プログラム番号　7313

WTW モデル番号：	NH_4-3 TC (HR)
分類：	KT（試薬バイアル試験）
セル：	16 mm
測定範囲：	0.4 ～ 50.0 mg/L NH_4-N
	0.5 ～ 64.4 mg/L NH_4
	mmol/L で表示可能

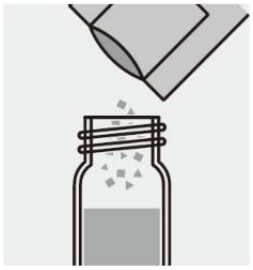
注記：試薬を初めに使用する前に、試薬ブランク値を決定してください



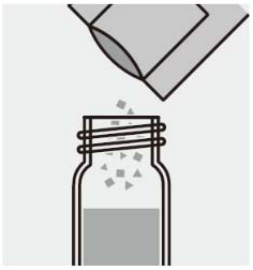
1．サンプルの pH 値をチェックします。
望ましい範囲：約 pH 7
必要に応じて、希塩酸または水酸化ナトリウム溶液で調整します。



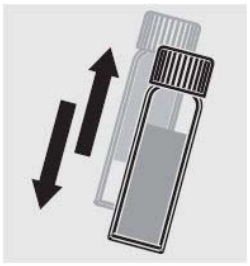
2．ピペットで 0.1 mL のサンプルを試薬バイアルに取ります。



3．**VARIO AMMONIA Salicylate F5** 粉末試薬パック 1 包を加えます。

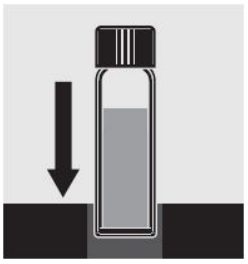


4．**VARIO AMMONIA Cyanurate F5** 粉末試薬パック 1 包を加えて、キャップをします。



5．バイアルを縦に振り、粉末試薬をよく溶かします。

6．20 分間、反応させます。



7．バイアルを光度計のシャフトに差し込み、測定を開始します。

注：

- 新しい試薬パックを使い始める前に、新たに試薬ブランク（サンプル水の代わりに脱イオン水）を測定することを推奨します。
- アンモニア性窒素（アンモニウム）がサンプル水に含まれていると、VARIO AMMONIA Cyanurate F5 試薬を加えた後に緑色に発色します。
- 塩素が含まれている場合、採水した直後にチオ硫酸ナトリウム溶液を加えて塩素を除去してください。1 リットルのサンプル水に対し、0.1mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液を 0.3mg/L の塩素につき、一滴加えてください。
- 鉄が含まれていると測定の妨害となるので、次の手順で影響を除くことができます。全鉄濃度を測定し、測定した濃度になるように調製した鉄標準液を用意します。この標準液を用いて、アンモニア性窒素測定のための試薬ブランク値を決定します（脱イオン水を用いる代わりに）。